



親子で参加

取材当日は、実りの秋にふさわしく、「おやこ農園」による稲刈りが行われていました。稲作はスタッフも初めての経験で、地元農家の指導や経験者の協力を得ながら、参加者とともに稲の成長を見守ってきました。初めてかまを手にし、恐る恐る刈り取っていた子どもたちも、終わるころには「思ったより簡単だった」との感想。何事

「地域資源を生かし、子どもたちにもさまざまな体験を通して、地域への愛着心や社会性などを育んでもらえる場をつくりたい」と、祇園まちづくりプロジェクトは、平成15年（2003年）9月に発足されました。今年度の助成は逃しましたが、活動に対する熱い思いを取材させていただきました。

ふるさとを誇りに思つ心を育てたい
祇園まちづくりプロジェクト
(まちづくり活動発展部門「参加」)

活動のモットーは、「自分たちで企画実行」。新しい取り組みには、地元の中から協力者を得て「参加者とともに学ぶ」姿勢で取り組んでいます。そのことが活動の継続性、地域の活性化、住民の生きがいづくりにつながることです。



収穫した稲をバックにスタッフ集合

も体験なんですね。刈り取った稲はもち米で、来年始めにもちつきをする予定だそうです。

「おやこ農園」では、そのほかにも、サツマイモや落花生、大根など、さまざまな種類の作物を育てていました。これからの収穫も期待できそうです。保護者からは、「市街地近郊で、このような体験ができるとは思っていませんでした。月2回の活動を楽しみにしています」という感想も聞かれました。

郊外でも、宅地開発などで自然と関わる機会や場が少なくなっています。さまざまな体験が不足していると言われて久しい今の子どもたちにも、こうした体験の場や、地域の人と触れ合う機会を提供する活動は、まちづくりだけでなく、ひとつぐりとして大切なことなのかもしれません。代表の佐藤さんは「これからも、子どもたちが地元祇園の町をふるさととして誇りに思ってくれることを願って、活動の輪を広げていきたい」と語ってくれました。

Information

参加募集は、年間を通して活動を体験してもらいたいため、毎年4月に行っています。

◆問合せ
E-mail=gionasobitai@mail.goo.ne.jp
HP=http://hiroshima.cool.ne.jp/gionasobitai

Hm² 助成団体

イベント情報

可部山繭つむぎ同好会

「山繭つむぎ作品展」
▼期間 平成18年2月24日(金)～26日(日) 午前10時～午後4時(※初日は午後1時から。最終日は午後2時まで)
▼場所 可部町商工会館
▼問合せ 小田さん ☎814・5045

お知らせ・募集

草津まちづくりの会

●世界一小さい? 博物館「1000年歴史草津まちIT博物館」2005年版CD-ROMが完成しました。草津のまちと歴史を、写真や絵、資料などで紹介しています。草津公民館で閲覧できますので、ぜひお越しください。
▼問合せ 草津公民館 ☎271・2576

●寄付のお願い

ひと・まち広島未来づくりファンドは、市民・企業・行政等が力を合わせて、市民のまちづくり活動を支援していくという基金です。できるだけ多くの皆さまからの寄付をお願いしています。どうぞご協力ください。

(振込先)

広島銀行 広島市役所支店
別段預金 No.30000017
口座名義 公益信託広島市まちづくり活動支援基金寄付金受入口
※平成17年10月末現在の寄付金合計は、6,973,225円です。これからも、まちづくり活動への熱いエールをお願いします。



色とりどりの花が迎えてくれました

Vol.6

ふむふむ参加団体
活動レポートの巻

HOT(ほっとびと)がつくる

Hm² 通信

平成15年度からスタートした公益信託広島市まちづくり活動支援基金「ひと・まち広島未来づくりファンド Hm²」の助成事業は、広島市のまちづくりにつながる市民の皆さんの自主的な活動を応援する助成制度です。この基金の愛称「Hm²」は、「ひと(Hito) まち(Machi) 広島(Hiroshima) 未来づくり(Miraizukuri) ファンド」の頭文字(HMHM)をとって、みんなが“ふむふむ”と納得しながら共感が広がっていくまちづくりをイメージしています。このHm²通信は、「Hm²」に関するさまざまな活動を、“応援する”“伝える”“広げる”をキーワードに共感を紡いでいくため、私たち“ふむふむサポートボランティア”、通称「HOT(ほっとびと)」の編集部がつくるコーナーです。

街道の町並みと自然を生かしたまちづくり 可部夢街道まちづくりの会 (まちづくり活動発展部門助成)

10月16日(日)、前日の雨が嘘のように晴れわたった秋空の下、「折り目」など、昔の街路構成を今に残す可部の町で「旧道・旧家めぐりとお宝拝見」が開催されました。

このイベントは、「可部夢街道まちづくりの会」が、残された旧街道の町並みを多くの人に伝えたいという想いから、地域の人々や団体の協力を得て、昨年から始めました。

見どころは、旧家の中庭や蔵出しの巻物・絵などで、その家の主人が解説して披露してくれました。路地道では、地域の人々が植えた花のプランターで彩られた「花街道」が、訪れる人々を迎えてくれました。旧道・旧家巡りは、広島商工会議所主催のツアーで訪れた団体や、グループ・個人で気ままに巡る人たちにぎわいました。団体の案内役には、可部公民館主催の「ガイド養成講座」を受けた人たちが当たり、この日がガイドデビューとなりました。当日は、「ガイド養成講座」の企画から関わってきた、まちおこしグループ「可部カラスの会」のスタッフも加わり、案内役をサポートしてくれました。



今年も多くの人でにぎわいました

このイベントで最も注目したい点は、可部の町の魅力を「知っている」、「もつと伝えたい」、「大切に残したい」など、それぞれの思いをもって活動をしている団体や機関が協働して、得意分野を生かして企画実施しているところです。

これから予定されている、可部駅西口の改修とモニユメントの製作でも、そういったネットワークの効果がみられるかもしれません。モニユメントのデザインは、今年度中に確定し、来年度には設置されるそうです。次回開催のポイントの二つになっているかもしれません。

会員のみなさんの笑顔と地域の魅力を伝えたいという想い、各種団体のネットワークが垣間見られた二日でした。



Information

◆HPをご覧ください。
http://www7.enjoy.ne.jp/~obara0420/kabeyumegaoidomat

Information

▼定員 40人(先着)
▼対象 2 ボランティアの経験が3年以上の人

日時	内容
②1/15(日) 10:30~15:00	・実践事例報告(3分科会) ・講演「地域を巻き込み活性化させるためのキーパーソンとなるために」 講師 伊賀市社会福祉協議会 ボランティアコーディネーター 乾光哉さん
①12/11(日) 10:30~16:00	「ボランティアって何?」 「ボランティアコーディネーターとは?」 講師 大阪ボランティア協会 元職員 南 多恵子さん

【基礎編】

まちづくりを豊かにするキーパーソン
「ボランティアコーディネーター養成講座」

募集

日時	内容
1/28(土)	「三風をつくる」 講師 松本興一 郎さん エンジョイきもの同好会 「新春きものショー」 講師 小田幸子さん
12/24(土)	「筑前琵琶の演奏」 演奏 石川旭一 さん 「家族でできる リフレクソロジー」 講師 下原好子さん
3/25(土)	

参加費 無料

まちづくり人材バンク発表会

▼日時 毎月第4土曜日 午後2時~4時

▼場所 プラザ1階ロビー

ZOOM UP

パソコン20台を無料開放しています!
10月9日から11月27日までの日曜日の午後、マルチメディア実習室において「IT個人学習支援事業」を実施しました。
この事業は市民が自由にパソコンに触れ、学習できる場を設けることで、市民のITやパソコンの学習意欲に応えるものです。開催日にはパソコン20台を無料開放し、気軽に使用していただきます。
参加者とはというと、初めてパソコンに触る人、インターネットをする人、年賀状にチャレンジする人、パソコン講座の復習をする人と、さまざま

プラザ通信

こんにちは、プラザ通信です。
まちづくり市民交流プラザのいろいろな話題や情報をお届けに上がりました。



PCエースのメンバーがやさしく教えてください!

それに、もしパソコンを使っている時、分からないこと、困ったことがあれば、ボランティアスタッフの手助けをしますので安心です。
ボランティアスタッフは「PCエース」のみなさんです。
PCエースは、広島市が行った「地域ITリテラシー育成講習会」の受講生が中心となり、設立されたITボランティアグループで、交流プラザ以外にも公民館や女性教育センターなどで活動されています。
気軽に参加できるため、毎回参加している人もいらつしやいます。
次回はあるあなたも参加されてはいかががでしょうか!
気軽に相談できます



気軽に相談できます

高齢者作品展
達人たちの夢2005
達人たちのパワー満開!
例年初秋の行事になっている高齢者作品展が今年も9月3日~11日まで行われました。
まちづくり市民交流プラザのギャラリーで6部門(日本画・洋画・書道・写真・工芸・手芸)235点の応募作品が展示されました。
初日は開会式に続き、各部門の最高齢出展者の表彰式も行われました。その中で

Pick up



年輪を感じさせる素晴らしい作品の数々

の最高齢者は書道部門の98歳です。
応募作品展示の他に団体やサークルで活動されたい方々の展示、創作活動を通じて新しい夢を見つけたら」と目替わりでお手玉遊びや折り紙、手描染などの体験コーナーも開催され盛況でした。
また恒例となった開会式でのひろしまシルバリアンブルもみじの演奏会や人材バンクの発表会は、出演される人も観る人も楽しみにされているようで、徐々に参加者も増えてきているようです。



体験コーナーも大盛況!

日時	内容
②1/15(日) 10:30~15:00	基礎編と同内容
①12/11(日) 13:00~16:00	「ボランティア活動のいま」 パネルディスカッション



昨年度の受講の様子

【応用編】

●「Information」コーナーの申込・問合せは...
まちづくり市民交流プラザ
〒730-0036
広島市中区袋町6-36
☎545・3911
☎545・3838
▼E-mail
m-plaza@hitomachi.city.hiroshima.jp
▼URL
http://www.hitomachi.city.hiroshima.jp/m-plaza/
※内容が一部変更となる場合がございますので、詳しくは同プラザまでお問い合わせください

【変更後の休館日】
毎月第3月曜日、12月29日から翌年1月3日まで

休館日の変更について

市民交流プラザの利便性の向上を図るため、平成18年(2006年)4月1日から開館日を拡大します。

講師 上野貴史さん

回数	内容
第1回	活動のビジョンを描こう!
第2回	活動をとりまく事実を確認しよう!
第3回	活動の目的を選ぼう!
第4回	活動の実施要項をつくらう!
第5回	活動のマネジメントを考えよう!
第6回	お互いの企画を発表しよう!

▼申込・問合せ 所定の応募用紙に必要事項を記入し、郵便・ファクス、Eメールまたは直接まちづくり市民交流プラザへ持参、1月16日(月)必着。選考後、決定通知を1月19日(木)に発送

▼内容

発などが決まっている人

▼受講料 無料

いろんな情報の木が「ヨキヨキ生えた、らしく情報の森へようこそ。」
「ひろしま情報aネット」から、さまざまな情報を紹介します。
気になる木、きつとあるはす。

らしく情報の森へようこそ。

※の情報は10月30日現在のデータです。定員や対象が限定されているイベントや、すでに始まっている講座もございますので、各お問い合わせ先に「確認ください」。



<http://www.a-net.shimin.city.hiroshima.jp/>

イベント

imovement

障害のある人の芸術作品展

アート・ルネッサンス2006

―愛おしきもの―

今回で5回目を迎える、障害のある人の芸術作品展です。個性あふれる作品たちから、アーティストが発信するエネルギーとメッセージを肌で感じてください。入選作品約90点およびたんぽぽの家族推薦作品を展示予定。



にぎわう展示会場

会場：にぎわう展示会場
日時：10月18日(土)～26日(日)
場所：まちづくり市民交流プラザギャラリー
問合せ：NPO法人コミュニティリーダーひゅーるぽん ☎831・6888 ☎831・6889

▼日時：10月18日(土)～26日(日)
▼場所：まちづくり市民交流プラザギャラリー
問合せ：NPO法人コミュニティリーダーひゅーるぽん ☎831・6888 ☎831・6889

まちづくり交流ウォーク

①宇品公民館／宇品波止場公園コース

▼日時：12月17日(土)午後1時30分～4時
集合：午後1時20分
宇品公民館
内容：神田神社／旧宇品線石垣／船田船具店／港の歌碑／波止場公園解散

②新幹線口／白島電停コース

▼日時：11月21日(土)午後1時30分～4時
集合：午後1時20分
広島駅新幹線口の円形彫刻「再会」の前
内容：尾

長天満宮／東照宮／騎兵第5連隊跡／鶴羽神社ほか
③白島電停／アストラムライン城北駅コース
▼日時：12月18日(土)午後1時30分～4時
集合：午後1時20分
白島電停西側「萬行寺」前
内容：中国郵政局／通信病院／拘留所の壁画／第11連隊跡／陸軍幼年学校跡／馬碑／アストラムトンネル断面／城北駅解散

▼日時：3月18日(土)午後1時30分～4時
集合：午後1時20分
アストラムライン城北駅
内容：白島稲荷パーク／広島城お堀の取水口／第2陸軍病院跡／渝華園／ハノーバー庭C59蒸気機関車／爆心地最短の被爆樹木

▼日時：10月18日(土)午後1時30分～4時
集合：午後1時20分
アストラムライン城北駅
内容：白島稲荷パーク／広島城お堀の取水口／第2陸軍病院跡／渝華園／ハノーバー庭C59蒸気機関車／爆心地最短の被爆樹木

料：前売り・当日券があります。詳細はお問合せを▼問合せ：もみじ銀行広報室 ☎241・3043 (河野さん)



須川展也さん

講座 セミナー

平成17年度近畿大学工学部公開講座

(1)「英語で読む グローバル・イングリッシュ(全5回)」

英語が「地球語」になるに至った経緯をさまざまな面から考察したD・クリスタル「地球語としての英語」の原書を、受講者とゆつくり読み進めます。

▼日時：10月18日(土)・25日(土)・3月4日(土)・11日(土)・18日(土)の午後1時～4時30分
定員：15人

(2)「システム志向のものづくり(全1回)」

機械技術と情報技術のシステ

ム志向に焦点を当て、情報技術を駆使しあるいは組み込んだものの設計法や、情報技術を基礎にしたものの運用・計画法について、実例を交えて具体的に解説します。
▼日時：12月4日(土)午前9時～12時
定員：30人
▼会場：近畿大学工学部
参加費：無料
申込方法：①講座名②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥電話番号⑦メールアドレス⑧参加したい講座名を、ハガキ・電話・ファクス・Eメールまたはホームページ(<http://www.hirokindai.ac.jp/>)のいずれかでお知らせください
▼申込・問合せ：近畿大学工学部公開講座担当 ☎082・434・7000 ☎082・434・7011
Eメール：opensemi@hirokindai.ac.jp
☎739・2116 東広島市高屋うめの辺1番まで

ITちよんボラ パソコン教室

Office2003(Word・Excel・Access・Powerpoint)とOffice2000をパソコンで勉強していただけます。どなたでも参加できます。

▼日時：3月30日(木)までの毎週木曜日(月4回)・午後2時～5時
会場：広島県立母子



初歩から学べるパソコン教室

福祉センター
参加費：1000円(施設使用料・電気代等)。
なお、母子家庭の母で広島県母子会に入会できる方は、参加費無料の教室も開催しています(第2・第4土曜日)▼申込・問合せ：Eメール：ichikobora@yahoo.co.jp (河野さん) または ☎231・6423 (財団法人広島県母子寡婦福祉連合会)まで

普通救命講習

心肺蘇生法や、AED(自動体外式除細動器)の使い方などを学びます。①3時間講習と②4時間講習(確認テストあり)があります。

▼日時：①はお申し込みに応じて随時実施、②は毎月第3金曜日の午前10時～午後3時・3月17日(金)まで
▼会場：①最寄りの消防署 広島市救急教育センター、その他②広島市救急教育センターのみ
定員：②は先着30人
対象者：①広島市内に在住か通勤のおおむね10人以上のグループ②広島市

●参加費：いずれも無料
●定員：①は先着30人②～④は自由参加
▼申込・問合せ：詳しくはまちづくり市民交流プラザ1F情報コーナーの配付チラシでご確認ください

広島市精神保健福祉センター心の専門相談窓口

家庭や職場での精神的な悩み、思春期の問題、アルコール・薬物依存の問題などの相談に無料で応じます。必要な場合は、精神科医による治療も可(予約制・保険診療)。秘密は厳守します。

▼相談方法・時間：【電話相談】月～金曜日の午前8時30分～午後5時まで
【面接相談(予約制)】月～金曜日の午前9時～午後5時まで
▼休業日：祝日・年末年始、8月6日
▼申込・問合せ：広島市精神保健福祉センター 中区富士見町11-27 ☎245・7731 ☎245・9674

広島アートファーム企画 Vol.1
―音楽と映像の「ヨロレ」シヨ―
Coccolucchi の感覚の玉手箱
「広島アートファーム」は、地域のホールと連携して、コンサート

内で多数の人が出入りし、AEDを使う可能性がある職場に勤務する人▼申込・問合せ：広島市救急教育センター ☎232・1580

募集

身近な公園を再生しよう

地域住民の皆さんが主体となつた公園再生を支援します。これまでの行政主体の画一的な公園づくりや管理方法ではなく、地域が必要とする特色ある施設整備をめざします。「こんな公園にしたい」という発案をいただき、計画・実施・管理・運営まで公園の管理者である各区役所と相談・情報提供しながら進めます。

▼申込：各区分役所へご相談ください。
【中区土木課】☎504・2500
【東区土木課】☎568・7747
【南区土木課】☎250・8962
【西区土木課】☎532・0953
【安佐南区維持課】☎831・4957
【安佐北区役所維持課】☎819・3942
【安

を作り上げていく学生主体の団体です。今回お届けする企画 Vol.1 は、映像と音楽の「ヨロレ」シヨ。現代人に失われつつある五感を取り戻してみませんか。

▼日程：3月24日(金)▼内容：演奏される曲や映像で体の感覚に働きかけ、共感覚を取り戻していくコンサートです
▼問合せ：<http://home.hiroshima-u.ac.jp/hisatome/artfarm/index.html>

「2006年もみじニューイヤークンサート」開催

もみじ銀行では、新春恒例の「もみじニューイヤークンサート」を開催します。このコンサートは、地域文化の向上と地元交響楽団の支援を目的として昭和60年から毎年開催し、今回で22回目を迎えます。

▼日時：1月5日(木) 午後6時30分開演(午後6時開場)
▼会場：広島厚生年金会館
内容：ヨハン・シュトラウスⅡ世「春の声」「皇帝円舞曲」吉松隆「サバーバード協奏曲」ラヴェル「ボレロ」ほか
▼出演：指揮：藤岡幸夫 サキソフォン：須川展也 管弦楽：広島交響楽団
▼入場

芸区土木課 ☎821・4933
【佐伯区土木課】☎943・9748
▼問合せ：広島市役所都市計画局緑化推進部公園計画係 ☎504・2393

NHK「地球だい好き環境キャンペーン」事務局

環境フォト&メッセージ募集
「地球だい好き環境キャンペーン」では、「地球にやさしい暮らし」と「ふるさと」の風景の今・応募作品「カラー写真1枚と、それにまつわるメッセージ(200字以内)」。詳しくはホームページ(<http://www.nhk.or.jp/kankyo/>)を参照
▼申込：【郵送の場合】メッセージを応募用紙などに記入の上、写真を添付して申し込んでください(〒150-8001 NHK事業局「環境フォト&メッセー

ジ」係まで)【インターネットの場合】ホームページにある「応募フォーム」に必要事項を記入し、静止画を添付して申し込んでください(送信できる画像ファイルは「gif」、「jpg」形式で、1ファイル最大400KBまでです)【携帯の場合】携帯メールに「お名前」「お名前の発表の可能/不可能」「年齢」「住所」「電話番号」「作品タイトル(20文字以内)」「テーマ」「地球にやさしい暮らし」「ふるさとの風景」のいずれか)「メッセージ(200字以内)」を、ご記入の上、静止画を添付して送ってください▼問合せ▶NHK「地球だいいき環境キャンペーン」事務局 ☎03・3466・1000

を記入し、〒7300043 広島市中区富士見町11-6(財)広島県女性会議総務課に提出またはファクス▶問合せ▶ ☎242・5262 図240・5441

障害を受けた子どもたちと遊ぶボランティア募集

障害を受けた子どもたちが放課後や休日を通う施設でのボランティアを募集しています。子どもたちと一緒に散歩をしたり、遊んだり、トイレに行くときの介助をしていただきます。主に女性ボランティアを求めています。

▼日時▶開設日は年中無休、開設時間は午前10時〜午後7時。協力していただく時間は、放課後、休日、春・夏・冬休み期間中の間の4時間程度▶交通費▶1日300円まで支給▶場所▶H O P E(東区光町2・9・30)▶問合せ▶H O P E ☎567・6603 ※応募多数の場合は抽選となります

助成

街区公園清掃等報奨金制度
街区公園の清掃等を自主的に行う町内会などの地域団体に報奨金を交付します。
▼対象団体▶街区公園の清掃等を自主的に行う町内会などの地域団体▶対象事業▶「清掃」月1回以上【除草】月1回以上【5月〜10月】「巡回」週1回以上▶助成金額▶年額3〜6万円▶活動面積により異なります▶応募期限▶随時▶応募方法▶各役所へご相談ください。
【中区土木課】☎504・2582【東区土木課】☎568・7747【南区土木課】☎2550・8962【西区土木課】☎532・0953【安佐南区維持課】☎831・4957【安佐北区維持課】☎819・3942【安芸区土木課】☎821・4933【佐伯区土木課】☎943・9748▶問合せ▶広島市役所都市計画局緑化推進部企画管理係 ☎504・2390

利活動促進法に定める特定非営利活動又はこれに準ずる活動を行う団体であつて、構成員が5人以上の団体です。また、この制度は、団体活動に対するもので、個人活動には適用されませんので、ご注意ください)▼対象事業▶広島市内での落書き消去活動▶助成金額▶落書き消去のために必要となる物品を提供します▶応募期限▶落書き消去活動予定日の20日前まで▶応募方法▶申請書に関係書類を添えて、各役所区政振興課振興係まで提出して下さい【提出時に必要な書類】①清掃用具等貸付・譲与申請書②事業実施計画書③実施予定区域図④落書き消去予定物件の所有者または管理者の承諾書⑤落書き消去予定物件の落書き状況を撮影したもの(デジタルカメラ可)⑥市民活動団体現況届(7名簿・構成員の氏名・住所・電話番号)※⑥と⑦については、市民活動団体が初めて申請する時のみ必要です▶問合せ▶申請書の提出先▶各役所区政振興課振興係【中区】☎504・2546【東区】☎568・7705【南区】☎250・8935【西区】☎532・0992



いい情報は
しっかり活用
しなくっちゃ!

7【安佐南区】☎831・4926【安佐北区】☎819・3905【安芸区】☎821・4905【佐伯区】☎943・9705 ※すべてダイヤルイン
マツダ財団
青少年を育む市民活動の支援
マツダ財団では、次代を担う青少年が、さまざまなことに興味を持ち多くの感動を得ることができる生活体験の機会の提供や、地域社会づくりのための諸活動を支援しています。
▼対象となる活動▶青少年の健全な育成のための民間の非営利活動▶支援期間▶2006年4月1日(土)〜2007年3月31日(土)▶支援金額▶1件あたり10万円〜50万円▶応募期限▶1月17日(火)▶〒730・8670 安芸郡府中町新地3-1 マツダ(株)内 財団法人マツダ財団事務局に必着▶応募方法▶所定の用紙により応募(本財団推薦依頼機関の推薦が必要)。申請書の様式は、マツダ財団のホームページからダウンロードできます▶問合せ▶財団法人マツダ財団事務局 ☎285・4611

らしっく 広場

●今号の表紙●



ここは南区翠町、遠い日のような風情ある古き町並みの中。今日は懐かしの縁側で冬の日溜まりのようなワンショットが撮れますようにと。そんな想いで撮影にのぞみました。ところが朝からの大雨に泣かされどおし。そんな中で頑張ってくれた、孫役の林田光大くん、おばあちゃん役の吉田美代子さん(撮影場所まで提供していただきました)。本当にありがとうございました。祖母から孫へ。古い火鉢でお餅を焼く「温故知新」な会話。しっかり撮らせていただきました。



表紙タイトル／「あたたかさ、膨らんで」
モデル／吉田 美代子さん 林田 光大くん
撮影／田中 三輝夫

世代を超えて、あたたかさが 伝わる歴史ある家

網の上で、ふくらと膨らんだお餅。辺りには香ばしい香りが漂っています。「もう焼けたかな」と会話を交わしながら、火鉢を覗き込む祖母と孫が、つくる「あたたかな」雲風景をとらえてみました。
南区翠の住宅地、車台通るのがやつの細道をたどり、お邪魔した吉田さん宅。戦前に建てられたお家は、原爆などの戦争による被害を免れ、今も昔のままの姿を残しています。懐かしさを感じさせるテールやピアノなどの調度品が並び、現代のせわしなさを一時忘れさせてくれるかのよう。そして縁側からは、石灯籠や美しく枝を広げた松のある庭が見渡せます。
そんな吉田さん宅で再現した、昔ながらの光景と心の交流。"家"が持つ雰囲気や力を、今回改めて見た気がしました。

私たち市民ライターが「らしっく」の誌面づくりに参加しています

「まちづくり学校」については、受講生による有志の会「雑学の会」、「H.M.通信」については、ふむふむサポートボランティア「HOT(ほっとびと)」のメンバーが編集しています。
読者の皆さまの率直なご意見・ご感想をお待ちしています。

- 伝えること、受け止めること。
そんなたくさんの小さな積み重ねが、私たちの何気ない日常を作っているのかもしれない。
時代や国境を越えて、大切な思いがしっかりと受け継がれる世の中であつてほしいと実感しました。(じびつとしくに／柿田)
- 今回の取材では、多くの自然・昔から変わらぬ風景が見られ、懐かしい気持ちになりました。
広島市内でも知らない場所が、まだまだたくさんあります。(暮らしっく／木下)
- 取材先で、代表者・世話役の人たちが汗を流しながら継承する姿を見て感動しました。これからも、広島再発見と出会いを大切に頑張ります。(ぐるっと八区・よりみちデポ・日キヤンパス・てくてく街道散歩／国本)
- 余暇の時間を充実したものに

したい。交流の輪を広げたいと思つている方、多くいらつしやると思います。今回の「じびつとしくに」を参考に、是非ボランティアに参加してみてください。世界が広がりますよ。(じびつとしくに／河野)

●悠久の流れを誇る大河も、源はたつたの滴から、と言う。「らしっく」は、今をそして未来を誠実に生きる人々のささやかな交差点。取材をしながら、暗い時代だからこそ、明るい日が来るんだと教えられることも多かった。楽しんでやれば、道は拓かれる。(よりみちデポ・日キヤンパス／白石)

●普段は氣にとめることのない並木通りをゆっくり眺めながら、きれいな町並みを維持していくための、ゴミ拾いや花を植える活動がもつと広がっていくといいな、と思います。(Pレポーター／田村)

●今回、いろいろな都合で取材に伺えないことが多く、人と出会うことの難しさを痛感しました。出会いは一瞬。かけがえない瞬間を、大切にしていきたいと思います。(らしっくカフェ／峯)

●「原爆で壊滅的な被害を受けた広島市には、古いものは残っていないのでは」と思つていま

んか。でも、道端やお寺の片隅に探せばあります。街道散歩で少し紹介しましたが、読者の皆さんも見つけてみてください。(ぐるっと八区・Pスポット・達人図鑑・てくてく街道散歩／森岡)

●取材の中で知るいろいろな人の熱い思いや生き方、また施設のあり方など生活者の目線できちんととらえることができたと思います。「市民として感じたことをどう誌面で伝え、皆さんに喜んでいただけるか——」じびつとしくに／吉田

(五十音順)

「らしっく情報の森」に載せてほしい!という、イベントや募集情報などがありましたら、郵送・ファクス・電子メール等で、らしっく編集部までお寄せください。次号は3月下旬発行予定です。

らしっく編集部
〒73010036
広島市中区袋町6-36
まちづくり市民交流プラザ
☎082・5445・3911
F ☎082・5445・3838
E-mail m-plaza@hiroshima.chi.city.hiroshima.jp



古来、黄金山は瀬戸内海に浮かぶ島で戦国時代には山頂に城が築かれました。江戸時代に干拓が進み陸続きに。明治時代、安芸郡仁保島村（大正時代に仁保村）となり、昭和4年（1929年）に広島市に編入されました。その当時のなごりを探して、村のメ



インスタントだった通りの一部をマップ片手に歩いてみました。
①道しるべ
大正2年（1913年）から、この場所での人の行き来を見つめています。行き先には、広島驛、広島縣廳（今の加古町にあり）などの文



広島の各地で発行されている、自然や歴史を紹介したマップの数々。それらのマップをもとにして、市民ライターが各地の街道を歩きます。今日はどんな発見がありますやら…



みなみ区 回遊ルートマップ

南区の歴史や自然の魅力を伝える活動を行っている「南区魅力発見委員会」が企画・編集し、広島市南区役所区政振興課が発行した、全15コースのマップです。そのうち今回歩いた仁保コースでは、仁保島であった時代の海岸線に沿ってできたと言われている仁保旧道の面影を追っています。今も残る建造物の由来や、季節の風物詩を紹介するコラムなども掲載した盛りだくさんの内容です。

字が。にはひめ

② 遷保姫神社

村の総鎮守。播磨国風土記に登場する「爾保都比売姫」が祭られています。

③ 大クスノキ

住宅街の中に、こつぜんと現れる大クスノキ。幹は、大人三人が手を伸ばして届くかどうかの太さです。

④ 土蔵

市内では珍しい道沿いの土蔵。先祖から受け継いだものを守っていることとする住民の心意気が感じられます。

⑤ 西福寺

文化3年（1806年）に伊能忠敬が、矢野村・坂村の測量を済ませた後ここに宿泊。明治6年（1873年）、境内に「堂蒙舎」が創設され小学校ができるまで、村内の教育を担っていました。

⑥ 大イチョウ

「仁保村史」が発行された昭和4年当時、すでに周囲に知られた大木。頼山陽が、文化5年（1808年）に「株銀杏是君家」と漢詩に詠んだのは、このイチョウの木だったかもしれません。

⑦ 住吉神社

ご神木のウバメガシの木は、数年前の台風でボキリ。周囲の住宅は高速道路用地として取り壊されて、神社横の魚貝類慰霊碑だけが、カキ養殖が盛んだった漁村の面影を残しています。

散策を終えて…

約2時間の散策の中で、仁保の昔の面影に、町中とは思えない風情を感じました。広島市内は原爆投下で大きな痛手を受けましたが、この地域は戦前の広島をしのばせる古い町並みを残しています。広島島の歴史を語る上でも、その姿を後世に残していきたい気持ちになりました。

応援します！生涯学習・ボランティア・市民活動

広島市まちづくり市民交流プラザ

土・日も
オープン
午後10時まで

●開館時間
午前9時半～午後10時

●休館日
火曜日、祝日法に規定する休日（火曜日の場合は直後の休日でない日）、12月29日～1月3日。ただし、8月6日は開館

●交通アクセス
市内電車：「袋町」電停から徒歩約3分
バス：「袋町」バス停（広島電鉄・広島バス）から徒歩約3分
アストラムライン：「本通駅」から徒歩約6分

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。ただし、車いす利用者等用駐車場は3台分用意しています。
※自転車・バイクの方は、地下の公共駐車場（有料）をご利用ください。

●ホームページ
<http://www.hitomachi.city.hiroshima.jp/m-plaza/>

●ひろしま情報a-ネット
<http://www.a-net.shimin.city.hiroshima.jp/>

●E-mail
m-plaza@hitomachi.city.hiroshima.jp



〒730-0036 広島市中区袋町6番36号
TEL 082 (545) 3911 (代表)
TEL 082 (545) 3913 (施設予約受付専用)
FAX 082 (545) 3838